

生物多様性保全検討部会の審議状況について

本市の生物多様性保全の在り方等について、御意見をいただくため、第1回生物多様性保全検討部会を6月25日に開催した。

1 第1回部会

(1) 概要

事務局から生物多様性に係るこれまでの経過、本市の自然環境の現状や課題について説明した後、委員の皆様から御意見をいただいた。

部会では、委員の皆様からの御意見を踏まえ、「本市の生物多様性の保全を目的とした、京都ならではの生物多様性地域戦略（以下「地域戦略」という。）の策定が必要であること」、「今後、この策定に向け、議論を進め、その結果をとりまとめ、本審議会に提言すること」が確認された。

(2) 主な御意見

- 固有の生態系やホットスポット（生物多様性保全上、重要な地域）等について十分に把握したうえで、地域の実情に合致した地域戦略を策定すべき
- 希少種やその生息地の保全といった観点にとどまらず、生態系サービスの一大消費地として、京都市域外を含めた財や物質の循環を意識すべき。
- 生物多様性に関するリテラシーを高めていくべき。これに向け、環境教育や普及啓発による人づくり、企業によるCSR活動の促進、市民・事業者等によるネットワークづくり等が重要。
- 歴史や文化に代表される京都らしさという視点を重視すべき。
- 関係部局が連携して地域戦略の策定に当たってほしい。 など

2 今後の予定

25年6月25日	第1回部会
8月～12月	随時部会を開催（3回）
26年1月下旬 （予定）	環境審議会 （部会からの提言、在り方への意見のとりまとめ）
3月末	地域戦略（京都市生物多様性プラン（仮称））策定